

松本學 （漢名） 官僚。明治十九年十一月二十八日岡山縣生れ、昭和四十九年三月二十七日歿（八六—一九七四）。明治四十四年東京帝國大學法科大學政治學科卒。内務省入省。警視、警察講習所教授、静岡・鹿児島・福岡各縣知事、社會局長官を經て、昭和七年警保局長。九年貴族院議員。戦後は日本港灣協會、日本河川協會、自轉車振興會連合會各會長、および東洋文化協會、警察大學校勸助會各理事長を務めた。

著書に『經濟及社會問題』（大正九年二月十八日清水書店）、『新日本文化の建設』（昭和十年七月海軍省教育司「思想研究資料」）、『文化と政治』（昭和十四年十一月十五日江書院）、『世界新秩序の文化的建設—ダグラス・スミス教授との論争』（昭和十五年十二月二十三日江書院）等。